

【取組内容】 第5学年 音楽制作アプリケーションを用いた音楽づくりの取組

1 Google classroomで全体の流れを把握する。

Classroomに、めあてや本時の学習の進め方、旋律の作り方などについて説明を明記しておき、何度でも確認できるようにしておく。

2 音楽制作アプリケーションを使って、和音にあう音楽づくりを行う。

アプリケーションを開き、旋律を入力していく。

あらかじめC→F→G→Cの和音進行で伴奏を入力しておき、データを配布している。

児童は、伴奏を聴きながら旋律を入力し、試行錯誤を繰り返しながら旋律に使う音を選んだ。直感的な操作が可能で、楽器の演奏が苦手でも、旋律づくりに集中できた。

3 つくった曲を、学習支援アプリケーションを使って共有する。

つくった曲をMP3形式で保存し、学習支援アプリケーションの共有スペースに提出する。

自分のカードに、つくった旋律やどのような思いでつくったか、どこを聴いてほしいかなどについてまとめて共有スペースに提出した。

共有スペースでは、児童同士が互いにつくった旋律を聴きあい、感想の交流をした。

The left screenshot shows a Google Classroom post titled "R6.6 和音に合わせて旋律をつくろう②" with instructions for students. The middle screenshot shows a music application interface with a piano roll and a list of notes. The right screenshot shows a sharing space with a grid of cards where students can share their creations and thoughts.